

まちづくりに関する市民意向調査

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

小牧市では、平成 21 年 3 月に「第 6 次小牧市総合計画」を策定し、将来都市像に掲げる「人と緑 かがやく創造のまち」の実現に向けた様々な施策に取り組んでいます。

この総合計画は策定してから 5 年が経過する平成 25 年度末に中間年を迎えることから、本計画のうち、各行政分野の施策を総合的・体系的に示す「基本計画」について、現在、計画の改定に向けた準備作業を進めています。

そこで、計画の改定における重要な情報として、小牧市がこれまで取り組んできた施策に対する満足度や今後、力を入れるべき施策などについて、市民の皆様のお考えを把握するためのアンケート調査を実施させていただくこととしました。

調査対象は、小牧市に住民登録している満 18 歳以上（生年月日が平成 6 年 3 月 31 日以前）の方から無作為に抽出した 3,000 人の方です。

お忙しい中、誠に恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 24 年 7 月
小 牧 市

<ご記入に際してのお願い>

- この調査は無記名形式で行い、ご回答いただいたアンケート調査票から個人が特定されることはありません。
- 調査結果は、この調査の目的以外に使用することはありませんので、ご回答いただいた皆様にご迷惑をおかけすることは一切ありません。
- 封筒の宛名に表示のあるご本人様がご記入ください。ただし、ご本人様の記入が難しい場合には、ご家族の方が代わりにお答えになっていただいても構いません。
- 黒のボールペンまたは鉛筆で、はっきりとご記入ください。
- ご回答は、質問ごとの説明にしたがい、このアンケート調査票に直接ご記入ください。
- ご記入いただいたアンケート調査票は、8月6日（月）までに同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、郵便ポストへ投函してください。

総合計画とは

総合計画とは、小牧市の最上位の計画であり、まちづくりの指針となるもので、市が目指すまちづくりの方向性やそれを実現するための施策などを定めた重要な計画です。

【総合計画の3つの役割】

- ・ 市の最上位に位置する「羅針盤」としての役割
- ・ 目指すまちの姿の達成度を計る「基準」としての役割
- ・ 市民と行政の「共通目標」であり「約束ごと」としての役割

「第 6 次小牧市総合計画」は、市役所（新庁舎 1 階）情報公開コーナーや市ホームページで閲覧することができます。

<本調査に関するお問い合わせ先>

小牧市役所 市長公室 市政戦略課（担当：舟橋、森本）

TEL：0568-72-2101（内線 105） E-mail：shisei@city.komaki.lg.jp

問9) 市内に引っ越された理由は、次のどれにあたりますか。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 市内に土地や家屋があるため | 2 身内の面倒をみるため |
| 3 家業を継ぐため | 4 故郷に愛着があるため |
| 5 市内で就職するため | 6 転勤など仕事の事情 |
| 7 結婚のため | 8 学校の都合 |
| 9 住環境が良いため(交通・買物・治安など) | 10 市民サービスが充実しているため |
| 11 田舎暮らしに魅力を感じたため | 12 地域の歴史や文化に魅力を感じたため |
| 13 その他() | |

問10) あなたは、小牧市にお住まいになって、通算で何年になりますか。(○は1つだけ)

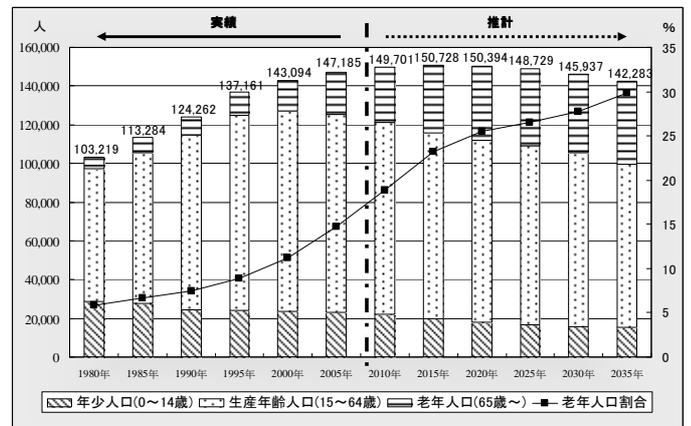
- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1 1年未満 | 2 1年以上5年未満 | 3 5年以上~10年未満 |
| 4 10年以上20年未満 | 5 20年以上 | |

小牧市を取り巻く状況

将来人口

- 本市の人口は、今後、2015(平成27)年をピークに減少傾向で推移すると予想されている。
- 老年人口(65歳以上)は年々増加傾向であり、総人口に占める割合が2000(平成12)年に約10%であったのが、2035(平成47)年には約30%に達すると推計され、急速に高齢化が進む。
- 一方、生産年齢人口(15歳から64歳)は今後も減少傾向で推移すると推計されている。
- 市の人口や生産年齢人口が減少すると、税収も減少し、また、高齢化の進行により、高齢者福祉など福祉関連経費が増加していくことが予想される。

小牧市における年齢階層別人口の推移・推計

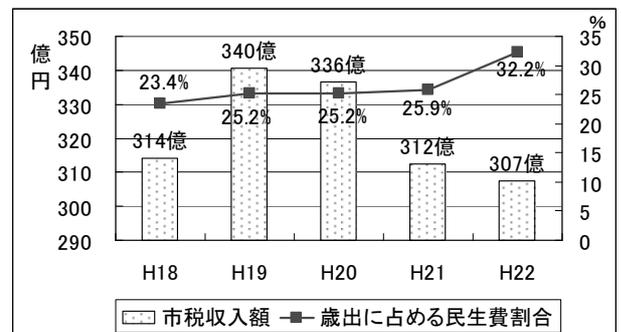


資料：総務省統計局「2005年 国勢調査」より作成

歳入歳出

- 本市の市税収入は、平成19年度をピークに減少に転じている。
- 歳出に占める民生費(社会保障の充実を図るための経費)が増加傾向を続けており、民生費が占める割合は約3割に達している。

市税収入及び歳出に占める民生費割合の推移



上記の「小牧市を取り巻く状況」を踏まえ、次ページからの設問に回答してください。

2 「市政全般」に対する満足度・重要度について、うかがいます。

問 11) 小牧市が取り組んでいる以下の施策（基本的取組）に関して、「①現在の満足度」と「②今後の重要度」をうかがいます。回答例にならって、日ごろの印象を含め、あなたご自身のお考えに最も近いものを1つずつ選んで○をつけてください。

施 策 名	①現在の満足度					②今後の重要度				
	満足	まあ満足	いどちらとも	やや不満	不満	重要	まあ重要	いどちらとも	あまり重要でない	重要でない
<回答例> 46 健全な財政運営		○				○				
1 自治会・コミュニティなど地域活動の活性化										
2 国際交流や外国人との共生										
3 市政への市民参加や市民との協働										
4 ボランティア活動の充実										
5 産学官連携 ^{注1)} によるまちづくりの推進										
6 地震や風水害などの防災対策										
7 消防体制・救急体制の充実										
8 ごみの処理やリサイクルの推進										
9 省エネの推進などによる地球環境への負荷軽減										
10 太陽光などの再生可能エネルギーの利活用										
11 大気・水質汚染や騒音など公害対策										
12 鉄道・バスなどの公共交通の充実										
13 地域の安全対策・防犯対策										
14 医療体制の充実										
15 予防接種や健康診断などの各種保健サービスの充実										
16 生活習慣病予防などの健康づくりの推進										
17 多様なニーズに対応した子育て支援サービスの充実										
18 高齢者への福祉サービスの充実										
19 高齢者の生きがいづくり										
20 障がい者（児）への福祉サービスの充実										
21 生活に困った人の自立の支援										
22 学校（小・中学校）教育の充実										
23 青少年の健全育成										

注1) 産（地域産業）・学（大学）・官（行政）のそれぞれが持つ知的・人的・物的資源を相互活用することで、魅力あるまちづくり及び地域産業の振興を図っていくこと。

施策名	①現在の満足度					②今後の重要度				
	満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	重要	まあ重要	どちらとも いえない	あまり 重要でない	重要でない
24 生涯学習の場や機会の充実										
25 図書館機能の強化										
26 男女共同参画の推進										
27 スポーツ・レクリエーションの場や機会の充実										
28 文化・芸術活動の振興										
29 歴史・文化財の保全や継承										
30 区画整理などによる市街地整備の推進										
31 中心市街地の活性化 (P6 中心市街地の概ねのエリア参照)										
32 良好な街並みや景観の整備										
33 歩道や道路の整備										
34 水道水の安定供給										
35 し尿処理・下水道などの衛生対策										
36 河川や水路などの整備										
37 公園・緑地の整備や緑化の推進										
38 自然環境の保全										
39 農業の振興										
40 地産地消 ^{注2)} 及び食育 ^{注3)} 推進										
41 工業の活力の維持・向上										
42 商業の活力の維持・向上										
43 観光資源の整備や活用										
44 市政情報の提供・公開										
45 市政への市民意見の反映										
46 健全な財政運営										
47 効率的な行政運営										
48 窓口サービスの充実										
49 児童館や市民センターなどの公共施設の利便性の向上										
50 公共施設の適正配置や有効活用										
51 全体的にみた市の取組の評価										

注2) 地域で生産された農産物を地域で消費しようとする活動をとおして、農業者と消費者を結びつける取組のこと。

注3) 食について考える習慣や食に関する様々な知識等を身につけるための学習などの取組のこと。

問 12) 問 11 の施策のうち、今後最も優先して実施すべき施策を5つ選び、該当する施策の番号を記入欄に記入してください。

例

1 2					
-----	--	--	--	--	--

問 13) 問 11 を振り返り、総合的にみて小牧市は住みよいまちだと思いますか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

1 住みよい	2 どちらかといえば住みよい
3 どちらかといえば住みにくい	4 住みにくい

問 14) あなたが考える小牧市のイメージについて、現在の小牧市のイメージ (A欄)と、今後の望ましい小牧市のイメージ (B欄)を、それぞれ3つまで選択し、下の欄に記入してください。

1 防災・防犯体制が整ったまち 2 外国人との交流が盛んなまち 3 文化・芸術活動が盛んなまち 4 子育て施設・サービスが充実しているまち 5 リサイクルや省エネルギー対策などが進んだ環境に配慮したまち 6 地域活動や市民活動が活発なまち 7 市民病院などの医療施設が充実しているまち 8 高齢者や障がい者（児）にやさしいまち 9 学校教育が充実しているまち 10 スポーツ関連施設や活動が充実しているまち 11 公園や道路などの都市基盤が整備されたまち 12 小牧山などの豊かな自然に囲まれたまち 13 工場が多く立地しているまち 14 商業施設が充実しているまち 15 名古屋市への通勤・通学者が多いまち 16 鉄道・バスなどの公共交通が充実しているまち 17 市外から多くの観光客が訪れるまち

A欄 【現在の小牧市のイメージ】			B欄 【今後の望ましい小牧市のイメージ】		

3 「今後の定住意向」について、うかがいます。

問 15) あなたは、今後も小牧市で暮らしたいと思いますか。

1 今後も暮らしたい

2 暮らしたいとは思わない

問 15-1) 問 15 で「1 今後も暮らしたい」を選んだ方にうかがいます。その理由としてあてはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。

- 1 緑が多い
- 2 医療・福祉サービスが充実している
- 3 子育て関連施設・サービスが充実している
- 4 教育環境が良い
- 5 交通の便が良い
- 6 公共施設が充実している
- 7 買い物や外食が便利
- 8 自慢できる資源や特産品が多い
- 9 災害が少ない
- 10 犯罪が少ない
- 11 地域での人間関係が良い
- 12 学校や仕事、家族の都合
- 13 愛着がある
- 14 その他
(具体的に_____)

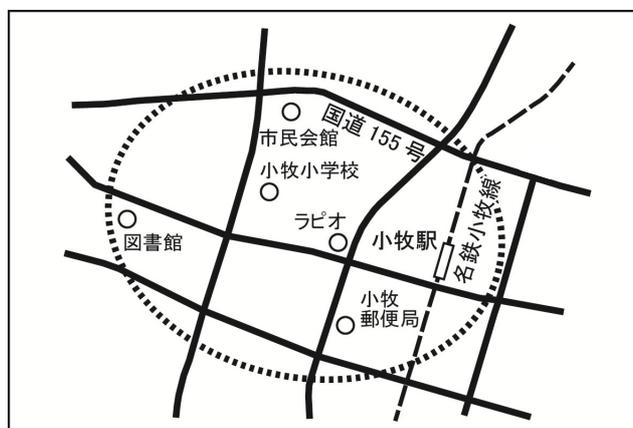
問 15-2) 問 15 で「2 暮らしたいとは思わない」を選んだ方にうかがいます。その理由としてあてはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。

- 1 緑が少ない
- 2 医療・福祉サービスが充実していない
- 3 子育て関連施設・サービスが充実していない
- 4 教育環境が悪い
- 5 交通の便が悪い
- 6 公共施設が充実していない
- 7 買い物や外食が不便
- 8 自慢できる資源や特産品が少ない
- 9 災害が多い
- 10 犯罪が多い
- 11 地域での人間関係が良くない
- 12 学校や仕事、家族の都合
- 13 愛着がない
- 14 その他
(具体的に_____)

4 「中心市街地の活性化」について、うかがいます。

中心市街地は、市民の暮らしに関わる様々な都市機能が集積するとともに、公共交通機関を利用して市外から訪れた来訪者の第一印象を左右する「小牧市の顔」となっています。

問 16~18 では、中心市街地の現状に対する印象と、今後、目指すべきまちの姿などについて、あなたご自身のお考えをうかがいます。



<参考：中心市街地の概ねのエリア（点線内）>

問 16) 現在の中心市街地全体の印象について、どのように思われますか。また、そう思う理由を具体的にご記入ください。

1 良い	2 まあ良い	3 やや悪い	4 悪い	5 どちらでもない
------	--------	--------	------	-----------

理由	
----	--

問 17) 今後、中心市街地の『にぎわい』を創出し、その活性化を図るためには、どのような市街地を目指すべきだと思いますか。あてはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。

1 子どもからお年寄りまで、より多くの人々が居住する市街地
2 子育て支援や高齢者福祉など、暮らしに身近な公共サービスが充実した市街地
3 市民の自発的な生涯学習活動や芸術等の文化活動が充実した市街地
4 起業支援などにより、働く場所が充実した市街地
5 魅力的な店舗が数多く集まり、買い物を楽しめる市街地
6 子どもからお年寄りまで、多様な世代がふれあい、交流できる市街地
7 年間を通じてイベントが盛んに開催され、市内外からより多くの人々が集う市街地
8 歴史や文化が薫る、良好な街並み景観が整った市街地
9 鉄道やバスなどの公共交通機関が利用しやすい市街地
10 歩行者や自転車利用者が安全で快適に憩い、移動できる空間が整った市街地
11 中心市街地周辺に点在する歴史的建物が保存され歴史と文化を感じられる市街地
12 名古屋コーチンや桃などの小牧ならではの美味しい食が楽しめる市街地
13 史跡小牧山などの市内の観光資源が整備され、市外から多くの観光客が訪れる市街地
14 その他（具体的に_____）

問 18) あなたは、中心市街地に住んでいますか。または、住んでみたいと思いますか。

1 住んでいる →問 18-1,2 へ	2 住んでいないが、住んでみたい →問 18-1,2 へ
3 住んでいないし、住みたくない →問 19 へ	

問 18-1) 住んでみて良かった点、または、住んでみたい理由は何ですか。あてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

1 鉄道やバスが利用しやすい	2 日常的な買い物に便利
3 病院や診療所など医療機関が近い	4 公共施設が利用しやすい
5 通勤・通学先に近い	6 自動車を使わずに生活できる
7 街並み景観が整っている	
8 その他（具体的に_____）	

問 18-2) 中心市街地に住んでいる、または、住む場合に希望する住宅の種類は何ですか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

1 民間の分譲マンション	2 民間の賃貸マンション・アパート	
3 持ち家の一戸建て	4 借家の一戸建て	5 公営住宅
6 その他（具体的に_____）		

5 「個別のまちづくり課題」について、うかがいます。

◆**ごみの減量について**

問 19) 小牧市は、ごみを減量するために、資源・ごみの分別収集を実施しています。今後さらにごみの減量を進めていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

1 子どもから大人まで多くの市民がごみの問題を学習できるような機会を増やす
2 ごみの減量に関する情報の提供を充実させる（ホームページ、広報等）
3 生ごみ処理機購入補助などによる生ごみの堆肥化の取組を広める
4 資源を出せる場所（資源回収ステーション等）を増やす
5 資源の分別種類を増やす
6 その他（具体的に_____）

◆**環境について**

問 20) 温室効果ガスの排出量の増加などにより引き起こされている地球温暖化への対策が求められていますが、小牧市が地球温暖化防止に配慮した行動を普及させるために、さらにどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

1 家庭や学校、地域などで、地球温暖化防止について学ぶ機会をつくる
2 クールビズ・ウォームビズや自転車・公共交通機関を利用するなどの実践運動を積極的に展開する
3 省エネの効果や必要性について広報活動を充実させる
4 太陽光発電システムなど再生可能エネルギーの活用に対して補助などを行って支援する
5 その他（具体的に_____）

◆景観について

問 21) 良好な都市景観づくりには、どのような取り組みが必要だと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|---|----------------------------------|
| 1 | 山や丘陵、水辺などの自然景観を残す |
| 2 | 建物の高さや立地を規制し、山なみなどの眺望を確保する |
| 3 | 看板や広告塔等の屋外広告物を規制し、道路沿いの景観をきれいにする |
| 4 | 古い街並みなど特色ある地域・建物を指定し、保全再生をしていく |
| 5 | 敷地内の緑の保護や生垣などの身近な緑を増やす |
| 6 | その他（具体的に_____） |

◆子育て支援について

問 22) 日常の子育てを楽しく、安心して行うために、小牧市はどのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

- | | | | |
|----|-----------------|---|----------------------|
| 1 | 子育てについての講座 | 2 | 子どもの発育や幼児教育のプログラムの提供 |
| 3 | 子どもを遊ばせる場や機会の提供 | 4 | 子どもの病気や障害についての相談 |
| 5 | 子育て中の親同士の仲間づくり | 6 | 父親向けの育児講座など |
| 7 | 親の不安や悩みの相談 | 8 | 親のリフレッシュの場や機会の提供 |
| 9 | 行政による子育て情報の提供 | | |
| 10 | その他（具体的に_____） | | |

◆高齢社会の対策について

問 23) 本格的な高齢社会の到来に向けて、小牧市はどのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1 | 高齢者が働く場を拓げる |
| 2 | 高齢者が生きがいを持てるような社会参加（生涯学習、ボランティアなど）の機会を提供する |
| 3 | 地域の人たちが互いに支えあえる仕組みづくりを進める |
| 4 | 健康相談や健康づくりをする機会を充実する |
| 5 | 老人ホームなどの福祉施設や在宅介護などのサービスを充実する |
| 6 | その他（具体的に_____） |

◆生き方について

問 24) 近年、団塊の世代と呼ばれる人たちが社会の第一線を退く時期を迎えています。あなたが第一線を退くとき、あなたならどのような生き方をしたいですか。すでに第二の人生を歩んでおられる方は今のお気持ちで、あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 可能な限り、収入を得るために働く
- 2 健康に気をつけ、自分の趣味を楽しみながら生きていく
- 3 自分の住んでいる地域のためになんらかの役割を担いながら生きていく
- 4 今まで地域や職場で培ってきた能力や特技を活かしながら生きていく
- 5 その他（具体的に_____）

◆教育について

問 25) 子どもたちの豊かな心と自立性をはぐくむため、小牧市はどのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

- 1 温かい家庭づくりなどの家庭教育の推進
- 2 不登校生徒への適応指導の充実
- 3 少人数学習による授業の充実
- 4 学校・地域・警察などの連携による非行防止
- 5 地域と連携した学校づくり
- 6 その他（具体的に_____）

◆外国人との共生について

問 26) 外国人との共生を進める上で、地域、企業や市はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

- 1 日頃から外国人も含めた地域住民の交流に努める（挨拶など）
- 2 外国人も地域活動に参加しやすいよう考慮する（文化祭、体育祭、防災訓練、清掃など）
- 3 多文化共生^{注4)}を進める市民団体を育成する
- 4 外国人に日本語や日本の生活についての学習機会を提供する
- 5 多言語による情報提供に努める
- 6 外国人の考え方、生活実態を日本人市民が理解する場や機会を提供する
- 7 外国人と交流できるイベント等の機会を増やす
- 8 その他（具体的に_____）

注 4) 国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと。

◆産業について

問 27) まちの活力維持・創造の観点から、市の産業を振興し、活性化させるために何が必要だと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1 | 先端産業や成長産業などの誘致による市の強みや特性を活かした産業の集積・形成 |
| 2 | 市内企業の操業継続・事業拡大などの支援や起業の支援などによる産業の育成・強化 |
| 3 | 地域ブランド ^{注5)} の創造やコミュニティビジネス ^{注6)} の促進などによる地域資源を活かした産業の創出 |
| 4 | 市外からの来訪者を呼び込み、交流人口 ^{注7)} を増やすような観光の振興 |
| 5 | 魅力ある商品や宅配などの地域に密着したサービスを提供するような商業の活性化 |
| 6 | 地産地消の推進や第六次産業 ^{注8)} などの推進による農業の振興 |
| 7 | その他（具体的に_____） |

注5) 地域の自然・歴史などに関連した商品・サービスのブランド化を通じ、地域の活性化につなげようとする取組のこと。

注6) 市民が主体となって、地域が抱える課題をビジネスの手法により解決し、またコミュニティの再生をとおして、その活動の利益を地域に還元する事業のこと。

注7) その地域を訪れる人のこと。

注8) 農業などの第一次産業が食品加工や流通販売にも業務展開している経営形態のこと。

◆行政改革について

問 28) あなたは、今後小牧市にどのような行政改革を求めますか。あてはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。

- | | | | |
|----|----------------------------------|----|----------------------------------|
| 1 | 職員の意識改革、資質の向上 | 2 | 市民参画・協働 ^{注9)} のまちづくりの推進 |
| 3 | 行政事務の効率化 | 4 | 公共事業や行政サービスの見直し |
| 5 | 民間活力の導入（民営化・民間委託等） | 6 | 積極的で分かりやすい情報開示 |
| 7 | 行政サービスの受益者負担 ^{注10)} の徹底 | 8 | 補助金の削減・見直し |
| 9 | 広域行政の推進 | 10 | 組織の機動性の向上 |
| 11 | その他（具体的に_____） | | |

注9) さまざまな主体がお互いの立場や特性を認め合い、協力して活動すること。

注10) 行政サービスを直接享受する人の負担のこと。例：水道料金、巡回バス利用料

6 「市民参画・協働のまちづくり」について、うかがいます。

問 29) 市民参画・協働について、どのようにお考えですか。以下の①～④のすべての項目について、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び○をつけてください。

項 目	そう 思う	やや そう 思う	あまり 思わ ない	そう 思わ ない
回答例 ③地域活動や市民活動に参加したい		○		
①小牧市のまちづくりに関心がある				
②小牧市は情報公開が十分に行われている				
③地域活動や市民活動に参加したい				
④これからのまちづくりには市民の参画や協働が必要だ				

問 30) 市民の意見を十分に反映した市政を行っていくために、何が重要だと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

1 情報公開制度の充実 2 政策づくりの過程からの情報発信や意見募集 3 政策づくりに関わる各種委員の公募の拡大 4 各種会議を市民が傍聴できる機会の充実 5 アンケートなど市民の意見を聴く機会の充実 6 実施した政策の評価を市民参画で行うための機会の充実 7 市民が政策の提案を行える機会の充実 8 その他（具体的に_____）
--

問 31) あなたの住んでいる地域では、地域活動は盛んだと思いますか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

1 非常に盛んに行われていると思う 2 ある程度盛んに行われていると思う 3 あまり盛んに行われていないと思う 4 ほとんど行われていないと思う 5 分からない
--

問 32) あなたは自分の持つ知識や経験、あるいは時間的なゆとりを活かして公共サービスの提供に協力してもいいと思いますか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

1 思う	2 思わない
------	--------

問 33) あなたは、今後、条件が合えばどのような活動に参加したいと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

- 1 お年寄りのお世話などの地域の福祉活動
- 2 青少年を健やかに育てるための活動
- 3 子育て支援活動
- 4 ごみの分別、減量化などの環境活動、リサイクル活動
- 5 道路や公園などの地域清掃活動
- 6 まちに緑や花を増やす美化活動
- 7 防災訓練などの防災活動
- 8 子どもの見守りや夜間の見回りなどの防犯活動
- 9 文化や歴史などのボランティア活動
- 10 地域の伝統行事、祭りや盆踊りなどの行事
- 11 その他（具体的に_____）

問 34) 現在のあなたの市民活動や地域活動などへの参加状況について、あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

- | | | |
|------------------|---|----------|
| 1 既に参加している | → | 問 34-1 へ |
| 2 参加しようと思っている | | |
| 3 あまり参加しようとは思わない | → | 問 34-2 へ |
| 4 参加しようとは思わない | | |

問 34-1) 参加している、または、参加しようと思っている活動は、次のどれにあたりますか。あてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

- 1 お年寄りのお世話などの地域の福祉活動
- 2 青少年を健やかに育てるための活動
- 3 子育て支援活動
- 4 ごみの分別、減量化などの環境活動、リサイクル活動
- 5 道路や公園などの地域清掃活動
- 6 まちに緑や花を増やす美化活動
- 7 防災訓練などの防災活動
- 8 子どもの見守りや夜間の見回りなどの防犯活動
- 9 文化や歴史などのボランティア活動
- 10 地域の伝統行事、祭りや盆踊りなどの行事
- 11 その他（具体的に_____）

→問 35 へ

問 34-2) 活動に参加しようとは思わない理由は何ですか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 市民活動や地域活動に関心はあるが、時間に余裕がない
- 2 市民活動や地域活動に関心はあるが、関わり方がわからない
- 3 市民活動や地域活動に関心はあるが、気軽に参加できる場がない
- 4 市民活動や地域活動は、好きな人がやればよい
- 5 市民活動や地域活動に関心がない
- 6 まちづくりは行政がやるもので、市民活動等は活発でなくてもよい
- 7 その他（具体的に_____）

7 「行政サービス」について、うかがいます。

問 35) 市民の窓口サービスの利便性向上のためには、どのような対応策が必要だと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

- 1 庁舎内窓口の一元化を進め、関連のあるサービスを一箇所で受けられるようにする
- 2 休日や時間外のサービスを充実する
- 3 各支所で受けられるサービスを充実する
- 4 コンビニエンスストアで各種証明書等の交付などができるようにする
- 5 電子サービスを充実し、自宅で各種手続きができるようにする
- 6 その他（具体的に_____）

問 36) 行政サービスと市民負担のバランスをどのように考えますか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 行政サービスの充実のために、住民全体の負担が増えるのは仕方がない
- 2 受益者負担を増やすべきで、住民全体の負担を増やすべきではない
- 3 負担が増えるのであれば、行政サービスの充実をある程度見合わせることは仕方がない
- 4 行政サービスの充実のためには、徹底した行政改革により、財源を生みだすべき
- 5 その他（具体的に_____）

最後に、小牧市の施策や事業、提供している行政サービス、地域の課題など、市政全般に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。
ご記入いただいたアンケート調査票は、返信用封筒（切手不要）に入れ、
8月6日（月）までに郵便ポストに投函してください。